

# 会 議 録

会 議 名	平成 28 年度第 2 回 辰野町図書館協議会
開 催 日 時	平成 29 年 2 月 6 日 (月) 午前 10 時～10 時 50 分
場 所	辰野町立辰野図書館ふれあいルーム
出 席 者	7 名中 6 名 (ほか事務局 3 名)
会 議 次 第	<p>進行 課長</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会のことば</li> <li>2. 教育長あいさつ</li> <li>3. 協議事項 (進行 会長)               <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 平成 28 年度図書館利用状況について</li> <li>2) 平成 29 年度予算について</li> <li>3) 平成 29 年度図書館事業運営について</li> <li>4) その他</li> </ol> </li> <li>4. 閉会のことば</li> </ol>
会 議 結 果	<ol style="list-style-type: none"> <li>3. 協議事項 (進行 会長)           <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 平成 28 年度図書館利用状況について 事務局から説明し、質疑を経てご了承いただく。</li> <li>2) 平成 29 年度予算について 事務局から説明し、質疑を経てご了承いただく。</li> <li>3) 平成 29 年度図書館事業運営について 事務局から説明し、ご了承いただく。</li> <li>4) その他 特段のご意見などなし</li> </ol> </li> </ol>
発 言 者	発言の内容
会 長	<p>年度末を控えたこの時期、今年度の図書館の利用状況、また、来年度の事業運営について、ご協議いただきたい。</p> <p>協議事項 1) 平成 28 年度図書館利用状況について、事務局から説明があったが質問などお出しいただきたい。</p>
A	<p>平成 20 年度以降、入館者数、貸出数とも増加に転じている。</p> <p>入館者数についてはカウント方法の違いもあるかもしれないが、増加となった要因をどうとらえているのか。</p>
事 務 局	<p>一番は、平成 23 年度のふれあいルーム供用開始が大きいと考えている。付随工事で改修した正面玄関が明るくなったことも、イメージアップにつながった。</p> <p>また、平成 21 年度以降、職員を 4 名体制で確保できており、職員体制の充実も大きな要因だろうと考える。H18～H20 は職員 2 名体制で運営しており、ワンポイントの臨時職員や、教育委員会事務局職員の応援を得て運営していた。その状態では、図書館全体に手が入らず、書棚の整備もままならない状況だった。</p> <p>4 名体制になってからは、貸出返却などの通常業務に加えて、館内整備・各種催しなど、サービス拡充を実現でき、それが、利用者や入館者の増加につながっていると思う。</p>
D	<p>貸出冊数の状況から、児童書の伸び悩みが気になる。</p> <p>公共図書館としてどのように考えているか、また、来館する子どもの感触は、今までに比べて変化があるか。</p>

事務局	<p>曜日というと、職員会議のある水曜日の放課後、子どもたちの来館が多くみられる。5,6年前までは、図書館にきて、まず書棚に行くという子が多かったが、最近の傾向は、DVD視聴を目的に来館する子が増えていると感じる。</p> <p>土日についても、本を選びに来るといより、DVDなどを見る・借りるということが目的の子が増えている。</p> <p>水・土・日について言えば、図書館外のことにはなるが、町民会館のエントランスラウンジの椅子に、小学生が目いっぱい座って、DSを夢中になってやっている現状も気になっている。</p>
D	子どもたちの読書傾向はどうか。
事務局	<p>利用者の減少、利用者の固定化が見られる。学校での読書週間の折には、学校サイドの働きかけによるのだろうが、新しい子が保護者と来館することもある。</p> <p>借りられる本は、コミック、ゲーム等の傾向のものが好まれる。</p> <p>図書館として読んでほしいと願うような、読み応えのある本の利用は減っているように感じる。</p>
D	<p>学校で、コミックは貸し出さないということが決まった。読みたいけど借りられないし買ってはもらえないという子が町の図書館を利用しているのかもしれない。</p> <p>当校では、学年の小さい子たちも読み応えのある本を読めるようになってきている。そうすると勢い貸出数は減になる。読む本によって貸出数に影響があるが、減になったからと言って読めていないという事ではない。</p> <p>ただ、公共で児童書の利用減にはいささかの責任も感じる。</p>
事務局	<p>辰野町内はそれぞれの学校に司書がいて、責任をもって各校の子どもたちに読書指導をしている。公共としては、来館はあくまでも子ども本人の意思によると考えている。学校でカバーできない部分を、それがコミックであっても利用していただければありがたい。</p> <p>むしろ、保育園の親子連れの減少・固定化のほうが顕著かもしれない。</p>
C	<p>保育園には月一度の移動図書が回っており、子どもも保護者もとても楽しみにしている。</p> <p>図書館利用について言えば、土日勤務や、夜遅くまでの勤務の保護者も増えていて、平日から土曜日までは一生懸命働いて、日曜日はお出かけといった生活パターンが多いのではないだろうか。</p> <p>保育園でも図書館行事などの情報提供を考えていけたらいい。</p>
課長	広報に掲載していても、個人の興味による。広く知らせるには難しさがある。
B	<p>図書館行事のおはなしのへやなどを担当することがある。その中で感じるのは、行事になかなか人が集まらないということだ。</p> <p>おはなしのへやは、保育園児から小学校低学年までが対象で、月に一度開催しているが、来るメンバーの固定化もある。こういった行事の参加者に広がりがあるといいなと感じている。</p>
事務局	えほんのへやは、昨年4月から、こども課の保健師が入るようになって、参加する親子が確実に増えてきている。担当職員を決めてあるので、参加者を増やすための方策をボランティアの皆さんと一緒に考えていきたい。
D	<p>小学生の現状をお話すると、社会体育等の活動で忙しい児童が多い。野球、バレー、バスケット、ゴルフ、ダンスなど、種々様々な活動をしている。</p> <p>ノーメディアデイを設定しても、PTAで一斉に取り組めない現状もある。平日無理ならば土日に取り組んでほしいとお願いしてもそれもムリといわれてしまう。</p> <p>親だけでなく子どもも忙しい。</p>

A	学校では、読書に関わる情報はどのような形で発信しているのかお聞きしたい。
D	保護者・児童どちらにも読んでもらえる内容を、年に14回出している。新刊紹介、おすすめ本紹介、校長講話や学校行事に関連した本の紹介などが主な内容だ。手書きにしたり、イラストをいれるなどして、読みたくなるよう、工夫を凝らしている。 ただ、これについても、全家庭に配布してはいるが、やはり読む家庭と読まない家庭がある。
A	子どもに本を好きになってもらうということは大切なことだ。そのために、学校や保育園の取り組みも必要だし、それに対する公共図書館の関わり方も考えていく時期にきていると感じる。
会 長	協議事項 2) 平成29年度予算について、ご意見などお出しいただきたい。
A	信毎のデータベースは、町内に一カ所ぐらいは置いてほしいシステムだと思う。導入のための要求が予算査定で落とされたということだが、どのようなやり取りがあったのかお聞きしたい。
事 務 局	一番の理由は財政的に困難ということだった。 行政職員や議員の皆さん、また一般利用者にも有用なシステムだという説明をして、そのあたりは分かっていただけと考える。 経費として、導入費用だけでなく、毎年40万以上の使用料を支払っていかねばならないというあたりが一番の理由だろうと思う。 近隣では、伊那市、飯島町で導入済みという情報を提供したところ、理事者は「隣接自治体で導入してもらえるとありがたい」という考えのようだった。
会 長	3) 平成29年度図書館事業運営について、ご意見などお出しいただきたい。
事 務 局	今の時点でご提案などがなくても、予算を伴わないものであれば、年度途中の取り組みも可能なので、協議会委員の皆様から様々なご提案をいただきたいと考えている。
会 長	4) その他について 全体を通して、委員の皆様、事務局から特別ご意見などなければ、第2回図書館協議会をこれで閉会としたい。 熱心にご協議いただきありがとうございました。